

ケアマネだより



魚沼市須原 1237 番地 1
守門健康センター内
Tel.025-797-2603

社協理念:あたたかい手 やさしい心で つなげよう福祉の輪

経営方針:おもいやりと 笑顔の介護で 地域福祉を支えます

燃え盛る夏の日差しも和らいできたように感じますが皆様いかがお過ごしでしょうか？

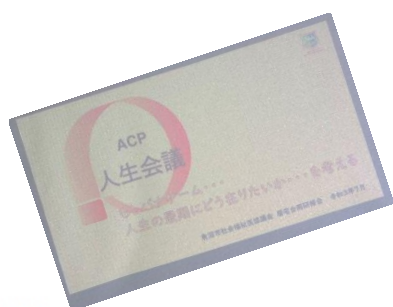
今回は居宅合同研修会でACP（人生会議）について学んだことやコロナウイルス感染症への思いやりを持った行動についてお伝えしたいと思います。



7 月在宅介護支援センター湯之谷との合同研修を行い、小出病院地域連携室の看護師より ACP についての講義と模擬体験をさせて頂きました。

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とは「あらかじめ、人生の最終段階のケアについて、計画をたてること」という意味で、自分らしく人生の最終段階を過ごすために家族や医療・介護のチームなど、いろいろな人と話し合って共有しましょうという取り組みです。

この話し合いのきっかけとなる道具として「もしバナカード」があり、もしもの時に自分自身や自分の思いを代弁してくれる人が困らないように「家族の負担にならないようにしたい。」「家族と一緒に過ごす。」等キーワードがカードに書き込まれ、ゲーム形式で自分にとって最も大切な言葉を選んでいくというものです。



今回の研修を通して自分の意外な価値観に気づいたり、他の人の価値観に触れることができました。ACPは人生会議とも呼ばれています。今後、支援の中で学んだことをお伝えし、自分にとって何がもっとも大切かを考えてもらったり、人生の最終段階を迎えた時自分も家族も良かったと思えるような話し合いのきっかけになればと考えています。

今、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、偏見や差別、様々な場面で心ない言動が広がっています。相手の立場を理解し、冷静に、思いやりをもって行動しましょう。



感染した人、治療を終えて復帰した人への差別、嫌がらせ

偏見や差別、心無い言動の例です。



感染した人の住所や勤務先の詮索、拡散



子どもに対するいじめ、保育園への登園拒否



県外から来訪した人への差別や非難、県外ナンバー車両への嫌がらせ



インターネット、SNS 上での誹謗中傷やデマの拡散



ワクチン未接種者への不当な扱い
(出社拒否・在宅勤務の強要など)



マスクをしていない人への非難
※基本的な感染予防としてマスクの着用をお願いしていますが、感覚過敏やパニック障害など、様々な事情により着用が困難な方もいます。

引用：新潟県ホームページより抜粋

編集後記：新型コロナウイルス感染症が日に日に感染拡大している状況です。自分や自分の身近な人に置き換えて考え、体と心と社会を守るためにもう一度振り返ることも大切だと感じました。
うえーらい